



発行  
日本共産党  
寝屋川市委員会  
072-823-0058  
FAX : 823-4336  
No.3481

寝屋川市会議員

中林かずえ

宝町 4-33  
090-3944-8385  
寝屋川市会議員

松尾信次

下木田町 12-6  
090-3056-9924  
寝屋川市会議員

西田まさみ

石津中町 30-3  
090-9713-3588  
前寝屋川市会議員

太田とおる

高柳 2-49-2  
080-3818-9722

# 寝屋川市職員の半分は非正規労働者

## 正規職員 中核市の中でも人数が少ない

### 市民サービス拡充へ

### 正規職員を増やし待遇改善を

### 3月市議会 松尾議員が求める

公務員といえば、収入は安定していて、クビを切られることはないとイメージを持つておられる方が少なくありません。しかし、公務員の中には生活保護の水準に満たない賃金で、常に雇い止めの危機にさらされながら働いている非正規の公務員が多く存在し、公共サービスの質の低下が懸念されています。

小学校体育館、コミセン体育室のエアコン設置や学校トイレの洋式化のとりくみをはじめ、さまざまな市民サービス拡充にとりくんでいきます。

しかし、職員の人数が少なく、不安定雇用の状況では、仕事を円滑にすすめることが困難です。せっかく経験を積んだ若い職員の退職も珍しくありません。

松尾議員はその他の会計年度任用職員にも適用することを求めました。



寝屋川市の場合、一般会計予算で、2,253人の職員のうち、正規職員が1,116人、非正規職員が1,137人で、半分が非正規の職員です。しかも、非正規職員の8割が女性です。

3月市議会で、松尾信次議員は「格差是正・ジェンダー平等をすすめるためにも、正規職員を増やすこと。非正規職員の待遇の改善、正規化」を強く求めました。

### (仮称)駅前庁舎駐車場 市民の利便性第一に

一方、寝屋川市の正規職員は、中核市(人口20万人以上の市)全国62市のなかで、人口1,000人あたりの人数も、職員の賃金も最低クラスです。

さらに、広瀬市長が「担税力のある(税金を納められる)若い世代に寝屋川市に住んでもらえるよう、子育て支援にとりくむ」と言われていることを理解しつつ、社会全体が正規を減らし、非正規をふやしている現状を変えることの重要性を指摘しました。

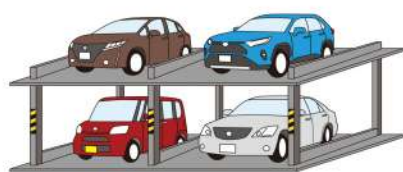
来年度から、市役所1階での市民サービス窓口は、市駅近くの市立アルカスホール横の(仮称)駅前庁舎に移ります(時期は未定)。

松尾議員は、アルカスホール横の駐車場、アドバンス駐車場が平日でも、多くの利用者があふれることをふまえ、(仮称)駅前庁舎を利用する市民の利便性を第一に対応するよう求めました。

寝屋川市政は、この間全国に先がけたコロナ対策の実施、さらに中学校体育館につづき、

なお、会計年度任用職員は、期末手当が現在年間1か月分ですが、勤労手当が今年度から

(仮称)駅前庁舎については、駐車場の設置が求められてきました。今年度予算では、アルカスホール横の駐車場130台分を借りるための費用が計上さ



# 問題点だらけの子ども動員

## 大阪万博 学校関係者から見直し求める声

### 学校行事は各学校で決めるもの

### 教職員・保護者・子どもたちで十分議論すべき

大阪府が大阪・関西万博に小中高校生を学校行事として参加させようとしていることをめぐり、府教委が示した計画に学校関係者から見直しを求める声があがっています。

大阪府教育委員会(府教委)は各学校から希望日などを5月末までに出すようもめています。希望日を出しても自ら日程は決められず、パビリオンも割り当てのため選べず、「教育的効果はわからない」との声があがっています。いつ下見ができるかもわかりません。

府内の小・中・高・特別支援学校の児童・生徒は約85万人、引率教員は約10万人の計約95万人。ピーク期間(4月から7月夏休み前)に会場する児童・生徒は1日約1万4000人としています。しかし、昼食場所となる屋根付き団体休憩所

は1回2000人程度(入れ替え制)しか入れず、入れない子どもたちは芝生やリング下など屋外で昼食をとることになります。晴れていればさまざまな粉じんが舞うなかで、昼食をとることになり、雨が降れば食べる場所を確保することも困難になりかねません。

会場へのアクセスも問題です。府教委が確保できる貸し切りバスは来場ピーク時1日10台しかなく、学校が独自に確保するしかありません。

バスで行かなければ地下鉄かシャトルバスを利用することになり、通勤ラッシュと重なります。会場に着くだけでも大きな負担になります。

貸し切りバスで行くことができてでも大渋滞が予想され、トイレなども心配されます。着いても駐車場から会場入り口まで約1キ

### ◆問題点だらけの子ども動員

- ・希望日が集中する可能性。日程もパビリオンも学校で決められない。
- ・府教委確保の観光バスは1日10台。渋滞のおそれ。電車・シャトルバスで大混雑も。
- ・バス駐車場から入口まで徒歩30分。入場までさらに30分。熱中症などの危険あり。
- ・昼食は屋外になれば粉じんが舞い、雨なら大変。熱中症の危険あり。
- ・医療的ケアが必要な生徒への救急対応が具体的に示されていない。
- ・地震などの災害時の避難計画がない。

### 議員誌



松尾 信次

口を徒歩で移動(小学校1年生で約30分)しなければならず、低学年には大きな負担となります。

こうした問題点は、大阪府内の自治体や他府県から参加させられる子どもたちの場合はもっと深刻になります。「この計画では子どもを連れて行くのは無謀」「ガス爆発があった危険なところに子どもを連れていけない」などの声もあがっています。

大阪教職員組合は、万博は各学校で判断されるものであり、各学校で教職員、父母、子どもたちで十分に議論

### 法律相談

日時：4月18日(木)午後6時半～  
場所：日本共産党寝屋川市委員会  
相談を希望される方は電話で予約を(1面右下の議員の携帯電話まで)



して判断することを呼びかけています。

3月市議選は私にとって、久しぶりの予算議会でした。8年間のブランクがあるので、市民と市政の現状を調べて、いろんな課題を具体的に提案するため、必要な準備をしました。今回改めて強く感じたのは、寝屋川市民の要望実現のために、国政と大阪府政を変えることの必要性です。国保料・後期高齢者保険料・介護保険料が4月から、すべて値上げです。これらは国政と大阪府政を変えないと解決しません。

1971年から8年間つづいた黒田革新府政(黒田一知事)で、65歳以上の大阪府民はすべて医療費が無料になりました。寝屋川市では3つの府立高校を新設、府営住宅は2,000戸新築されました。「政治が変われば、くらしが変わる」ことを寝屋川市民は実感しました。

国政、大阪府政を変え、市民の意見がとどき、くらしを守るあたりまえの政治へひきつづきがんばります。